

# お知らせ

## 平成 17 年度前期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

物質構造科学研究所副所長 松下 正

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて 1～2 日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間 6 件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいますようお願いいたします。

### 記

1. 開催期間 平成 17 年 4 月～平成 17 年 9 月
2. 応募締切日 平成 16 年 12 月 17 日（金）  
〔年 2 回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A 4 判、様式任意）
  - (1) 研究会題名（英訳を添える）
  - (2) 提案内容（400 字程度の説明）
  - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
  - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
  - (5) 開催を希望する時期
  - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先  
〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1  
高エネルギー加速器研究機構  
物質構造科学研究所事務室  
TEL：029-864-5635

\* 封筒の表に「フォトン・ファクトリー研究会応募」と朱書のこと。

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1 件当たり上限 50 万円程度）。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

## 研究補助員募集のお知らせ

間瀬グループにて研究補助員若干名を募集しております。皆様のお近くで興味をお持ちの方がおられたら、勧めただけだと幸いです。

時給： 1,030 円～1,450 円  
（週 40 時間まで。科学技術振興機構の規定による。）

### 研究内容：

- ・放射光励起電子-イオンコインシデンス分光装置、
- ・放射光励起光電子-オージェ電子コインシデンス分光装置、
- ・電子ビーム励起オージェ電子-オージェ電子コインシデンス分光装置、

を開発する。

表面コインシデンス分光法に関してはホームページ <http://pfwww.kek.jp/eico/EICO-J.html> を参照ください。

### 提出書類：

- 1) 履歴書（写真貼付）
  - 2) 業績リスト
  - 3) これまでの研究概要（A4、1 枚程度）
  - 4) 照会者の連絡先
  - 5) 可能であれば指導教官の推薦書
- ※ pdf ファイルをメールに添付して送ってくださってもかまいません。

### 書類提出および連絡先：

間瀬一彦 〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1  
高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所、  
放射光科学第一研究系、PF、PF 実験準備棟 201 号室  
PHS: 代表：029-864-5200 + 音声案内 + PHS 番号：4440  
TEL: 029-879-6107 FAX: 029-864-2801  
E-mail: mase@post.kek.jp

---

## 予 定 一 覧

### 2004 年

- 12 月 1 日～ 2 日 PF 研究会「第 3 回粉末回折法討論会：粉末法だからできること／The 3rd Symposium on Powder Diffraction Method - New Aspects Achieved by Powder Method -」
- 12 月 17 日 平成 17 年度前期フォトン・ファクトリー研究会の公募締切
- 12 月 20 日 PF, PF-AR 平成 16 年度第二期ユーザー運転終了
- 12 月 20 日～ 21 日 PF 研究会「マイクロビーム細胞照射装置を用いた低線量放射線影響研究に関するワークショップ」
- 12 月 24 日～ 25 日 PF 研究会「硬 X 線を用いたダイナミック構造解析の可能性」

### 2005 年

- 1 月 7 日～ 9 日 日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム（サンメッセ鳥栖）
- 1 月 20 日 PF 平成 16 年度第三期ユーザー運転開始
- 1 月 24 日 PF-AR 平成 16 年度第三期ユーザー運転開始
- 2 月 28 日 PF 平成 16 年度第三期ユーザー運転終了
- 3 月 14 日 PF-AR 平成 16 年度第三期ユーザー運転終了
- 3 月 17 日～ 18 日 第 22 回 PF シンポジウム
- 3 月 18 日 平成 17 年度後期共同利用実験課題（S2 型）申請締切
- 5 月 6 日 平成 17 年度後期共同利用実験課題（G・P 型）申請締切

\*2005 年 3 月から 9 月の間に PF 2.5 GeV リングの改造作業を行うため、2005 年度は今年と比較して 4 月から 6 月の実質約 2 ヶ月の実験時間（実質約 2.5 ヶ月の運転）が例年より少なくなる見込みです。

なお、PF-AR については例年並の運転を予定しています。

最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> でご覧下さい。